



The Society for  
ATOMIC COLLISION  
RESEARCH

# 原子衝突研究協会 第34回年会

2009年8月28日(金)~30日(日)  
首都大学東京国際交流会館

主催：原子衝突研究協会

協賛：日本物理学会, 日本化学会, 応用物理学会, 日本質量分析学会, 日本真空協会, 日本分光学会, 日本放射光学会

## ★特別講演★

東俊行 (首都大・理研) 首都大学原子衝突グループの多様化戦略：

GeVからmeVまで, 多価イオンから生体分子イオンまで

石井慶造 (東北大) PIXE分析法とその応用

兵頭俊夫 (東大) 陽電子・ポジトロニウムと原子分子の相互作用—最近の話題—

和達三樹 (東理大) ソリトンとボース・アインシュタイン凝縮

## ★シンポジウム「クラスター科学の最前線と今後の動向」★

春田正毅 (首都大) 金クラスターの新しい触媒作用

橋本健朗 (首都大) ナトリウム原子・クラスターの水和と反応

齋藤則生 (産総研) クラスターにおけるICD過程および

EUV-FELを照射したクラスターの挙動

立川仁典 (横浜市大) 経路積分法を用いた水和クラスターの解析

富宅喜代一 (神戸大) 気相イオンのNMR分光法の開発

美齊津文典 (東北大) サイズと形を選択したクラスターイオンの分光へ  
—移動度分析法によるアプローチ

## ★原子衝突研究協会第10回若手奨励賞受賞記念講演★

金安達夫 (九州シンクロトロン光研究センター)

多重同時計測法を用いた低速多価イオン・分子衝突ダイナミクスの研究

## ★一般講演 (ポスター発表+ショートプレゼンテーション) ★

参加登録料 (講演概要集代を含む)

会員	(b) Annealed 一般 3,000 円	学生会員	無料
非会員	一般 4,000 円	学生非会員	2,000 円

連絡先：木野康志

東北大学大学院理学研究科化学専攻

Tel 022-795-6596 kino@mail.tains.tohoku.ac.jp

年会HP: <http://www.atomiccollision.jp/conference/index.html>

